

第71回 日本生物工学会大会

株式会社島津製作所

# ランチョンセミナー

**日時** 9月17日(火) 12:00~12:50

**場所** S5 会場 (E21)

**セミナー番号** LS2-3

**講演1** 代謝階層をまたいだ計測の意義と  
 データ可視化の役割

**演者** 松田 史生 先生 大阪大学大学院 情報科学研究科 バイオ情報工学専攻

生物代謝機能を最大限に活用したもののづくりへの期待に応えていくには、代謝に関する我々の理解をさらに一段高める必要がある。酵素発現量、代謝フラックス、代謝物濃度を計測し、その代謝状態の意味を解釈していくことが求められる。多量の計測データを可視化し、解釈していくための方法論について議論したい。

**講演2** 卓上型質量分析計による簡便な  
 培養モニタリング

**演者** 緒方 是嗣 株式会社島津製作所 分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部 MSBU

簡便な前処理のみで分析が可能なMALDI-8020やDPiMS-2020は卓上に設置できる省スペース設計で、この質量分析計で得られた測定結果は、統計解析ソフトeMSTAT solutionにより、微生物や細胞の培養状態のモニタリングに利用できる。このコンパクトなシステムで実現できる解析方法について紹介する。